

菜の花の黄色と毛氈の赤が華やかに競演。桜の花は終わりましたが、老舗のもなかが彩りを添えます

「お客さん顔が見られたいしつ

野市在住）  
目に掲載

少しの温で、粘  
りやわらかく  
で和える。

♪タメ

## MILLEA、初のミニアルバム

# 阿智の星空に響く歌

「日本一」とPRされている下伊那郡阿智村の星空をイメージした「星の詩」など8曲を収録した初のミニアルバムを13日にリリースした歌手MILLEA（ミレア）。昨年2月のデビューから1年余りの経験を重ね「今までの時間が詰まった1枚になった」と笑顔を見せる。夜空を楽しむ村の「星空ナイトツアー」をPRする今年のイメージアーティストに就任したばかり。4〜10月に計16回、阿智の星空のもとでライブを開く。

【関連記事31面】

星空ナイトツアーは昨年、延べ約6万人が参加。ミレアがテレビでこのツアーを知ったことがきっかけとなり、昨年9月に阿智村で一夜限りのライブが実現した。少し曇り空だったが、雲の隙間から星が見えた。満天の星空のもとで歌えたらすごくきれいで涙が出そう」と28日に始

まる「星空ライブ」を心待ちにしている。「星の詩」はナイトツアーのテーマソング。出会いと別れを繰り返す人生に寄り添うように、しっとりとした歌い上げる。初めて口ずさんだ時、この歌の持つ力に圧倒されて、涙が止まらなかったといい、「心の中に残

っている人が見守ってくれる心強さを感じられる歌」と力を込める。

デビュー曲「虹色のアーチ」は何かを始めたり頑張ったりしている人への応援歌だ。自分自身もこの歌に励まされ、多くの人に支えられて歌い続けてきた。「今度は（この歌で）支えていきたいという気持ちが強くなっている」と話す。



**写真が動くよ!**  
新しいアプリで  
映像が一段ときれいに  
スマホをかざしてね  
(使い方は30面に)

阿智村の「星空ナイトツアー」イメージアーティストになった歌手のMILLEA。「満天の美しい星空と私の歌を楽しんでほしい」■松本市

## 「今までの時間が詰まった1枚」

28日から星空ライブ

ナイトツアーで上映されるオリジナルアニメのテーマソングだった「きらり星も収録した。唯一作曲を手掛けた楽曲で、歌詞を受け取ってから数日で「自然と（メロディー）が出てきた」と思い入れは深い。

札幌市で生まれ育ち、ネイリストとして3年働いた後に、チャレンジせずに諦めていた夢をかなえようと上京した。東京に出て9年目。「歌手を目指してからのほうが星空を眺めたり見上げたりすることが増えた」。空を見上げることは、答えのない人生を生きていくための本能のように思える。

デビューまで8年かかり、平たんな道ではなかった。歌手を目指したのが遅く「そんな年で無理」と言われる悔しさも味わった。「元気をあげられたり、気楽に話し掛けてもらえたりする存在になって『諦めないで挑めばここまでではたどり着けるよ』と伝えたい」

「星の詩」のミュージックビデオは、横浜市の「劇団かかし座」の繊細な影絵と、阿智村の星空が幻想的な雰囲気を出しています。ミレアも出演しており「日本らしい心が出た」と自信を見せる。

ミニアルバムは2千円。